観光産業実務論

科目ナンバリング　MAN-307
選択　　2単位

宮﨑　弘基

1. 授業の概要（ねらい）

観光産業における就業のために必要な基礎的知識を学ぶとともに、特に航空事業、旅行産業および宿泊業等の概要を把握します。
また日常業務を遂行する上での必要な英語を含む専門用語、レポートの書き方やビジネスマナー等の実務を学びます。
本授業では観光産業における実務者を外部講師として招聘し、最新の情報や知識が習得できるよう、その機会に努めます。

2. 授業の到達目標

航空事業、旅行産業、宿泊業等観光産業の現場で要求される、基礎的な専門知識を理解することができます。

3. 成績評価の方法および基準

期中での中間テスト（評価割合40%）と期末テスト（評価割合60%）で評価します。
テストの実施日やその方法については授業中に予め伝えます。

4. 教科書・参考文献

教科書
テキストは特に指定しないで、適宜資料を配付します。

5. 準備学修の内容

前もって配付する資料を授業前に読んでおいて下さい。
またインターシップや就職活動に備えて、授業内容の予習や復習に努めて下さい。

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

【第1回】　オリエンテーション（授業の目的と進め方）
【第2回】　観光産業で求められる人財
【第3回】　日本の主な空港コードと航空会社コード
【第4回】　世界の主な空港コードと航空会社コード
【第5回】　ビジネスマナー①（食事）
【第6回】　ビジネスマナー②（ドレスコード）
【第7回】　観光英語①
【第8回】　観光英語②
【第9回】　授業の取りまとめ①（プリント配付）
【第10回】　中間テストとその解説
【第11回】　ビジネスマナーの基本対応①
【第12回】　ビジネスマナーの基本対応②
【第13回】　ゲストスピーカー（予定）
【第14回】　授業の取りまとめ②（プリント配付）・時差の計算
【第15回】　全体総括（期末テスト）